

テストの例

ノーエラー (no error)

パス (pass) 1

パス (pass) 2

1型2色覚 (Protanopia)

2型2色覚 (Deuteranopia)

3型2色覚 (Trinopia)

3型2色覚 (Tetertan)

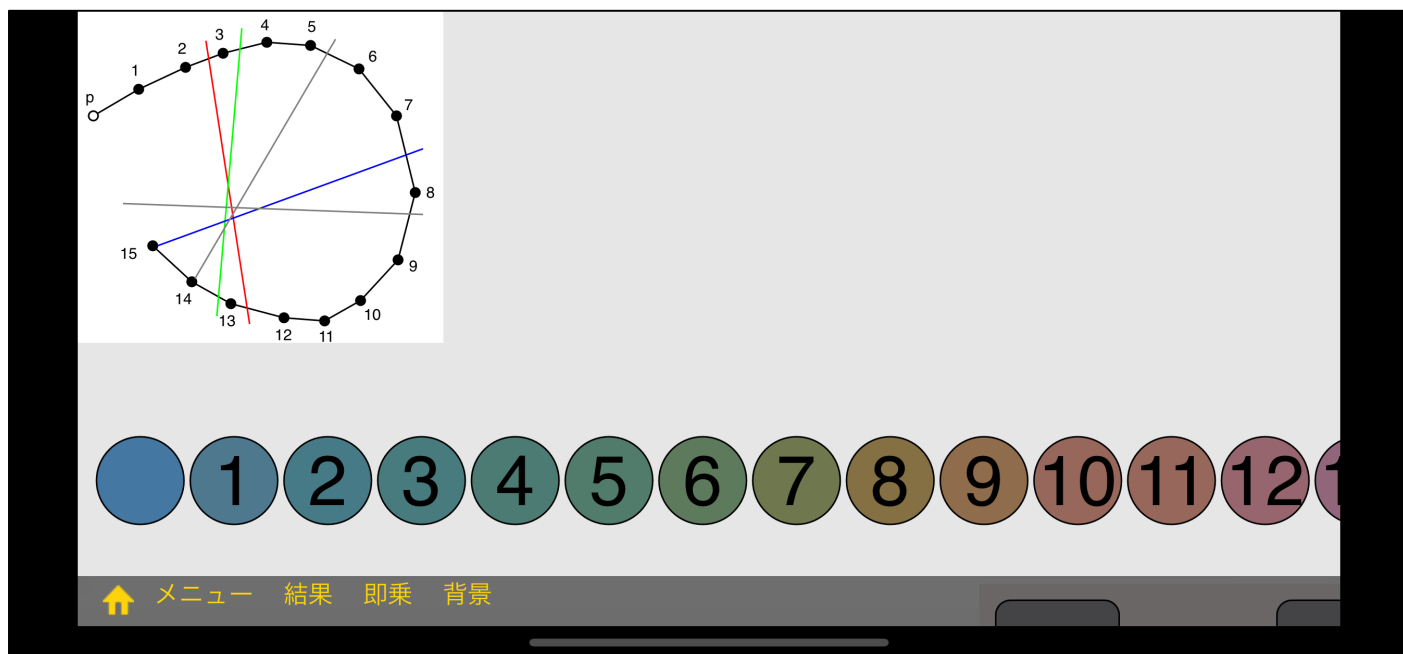
複合型 (combination)

杆体1色型色覚 (rod monochromatism)

青錐体1色型色覚 (blue cone monochromatism)

異常3色型色覚 (anomalous trichromat)

ノーエラー (no error)

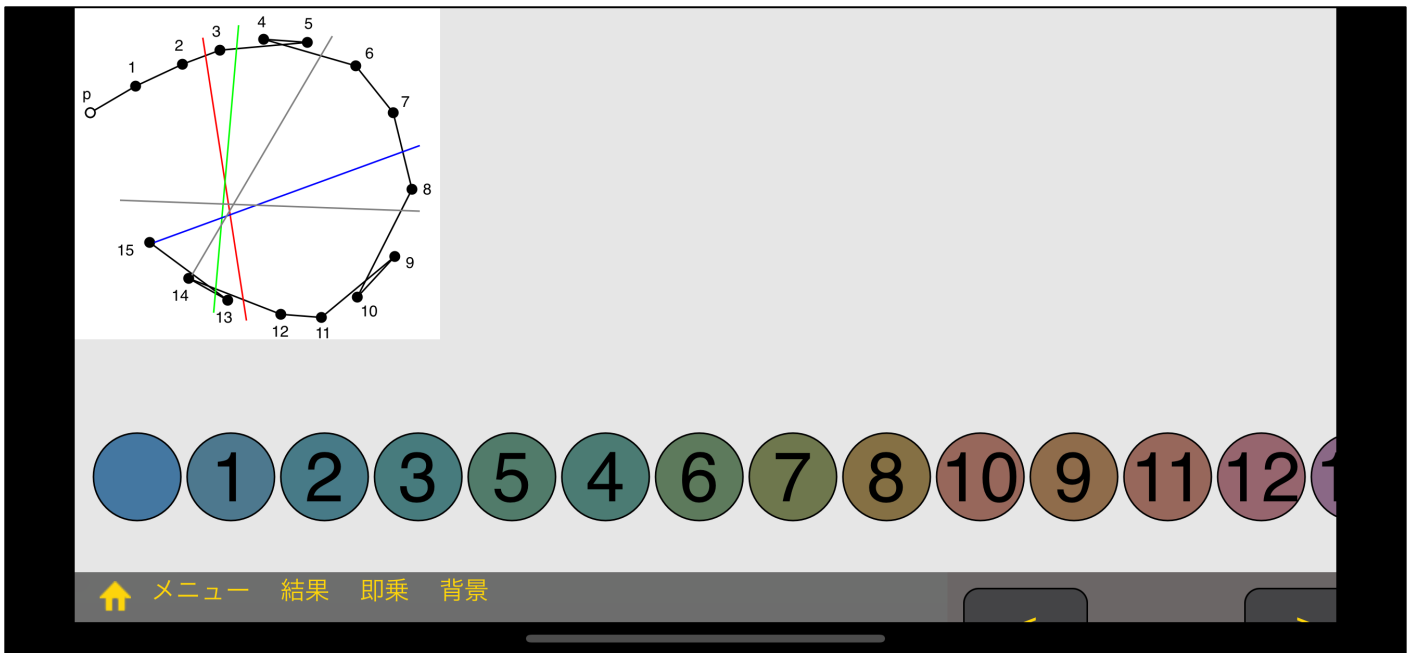


1 ~ 15 まで、順序通りに並べることができた場合です。

ノーエラー (no error)

と呼ばれるのは、この例だけです。

パス 1



このように、

- ・隣接したキャップが、入れ替わっている。
- ・全体としては、円形に見える。

というのは、"パス" と分類されます。

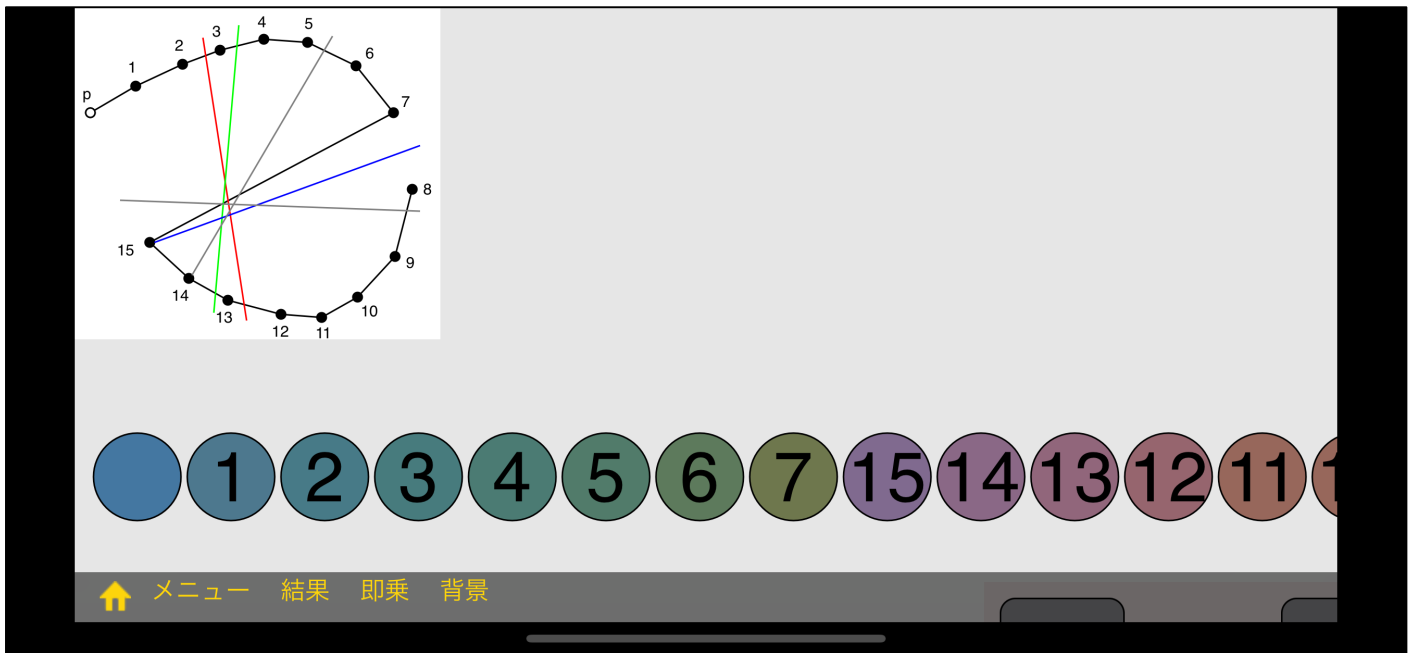
これはエラーではありません。

また、軽度、中程度の色覚異常ともみなされません。

ノーエラーでもなく、エラーでもない。

というのが "パス" です。

パス 2

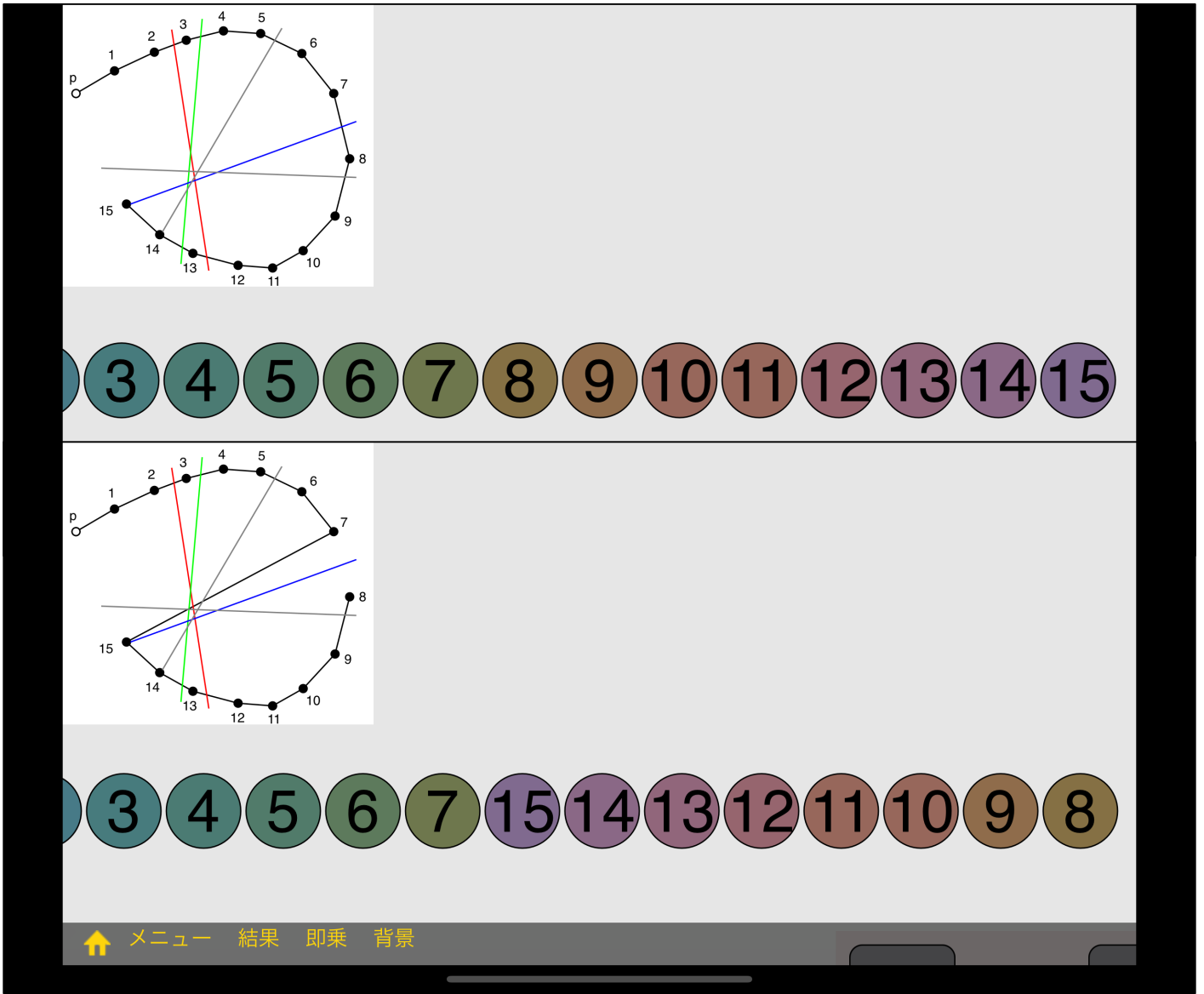


これは、

- ・ 隣接したキャップが、入れ替わっている。
- ・ 全体としては、円形に見える。

こうではないのに、エラーではなく、パスとして扱われることになる唯一の例です。

この例以外では、この2条を満たしていないものは、すべて、エラーです。



この例は、本来、

8-9-10-11-12-13-14-15

と置くべきところを、

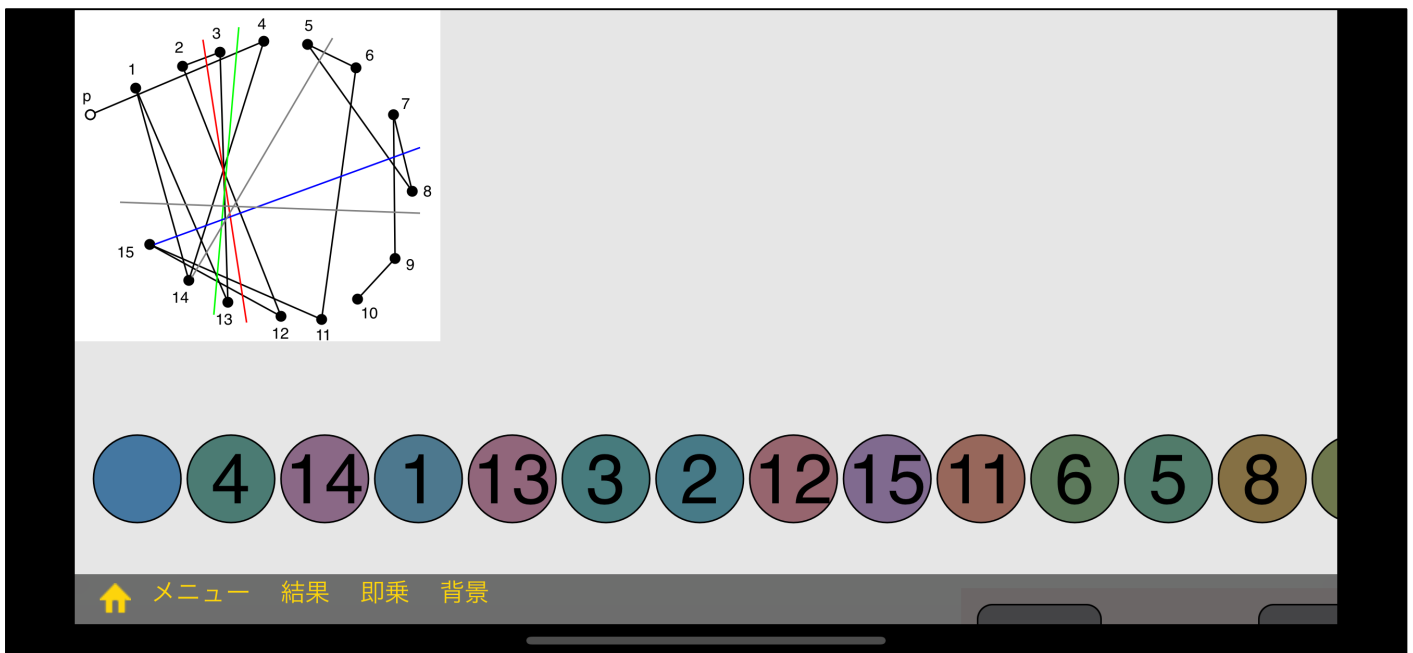
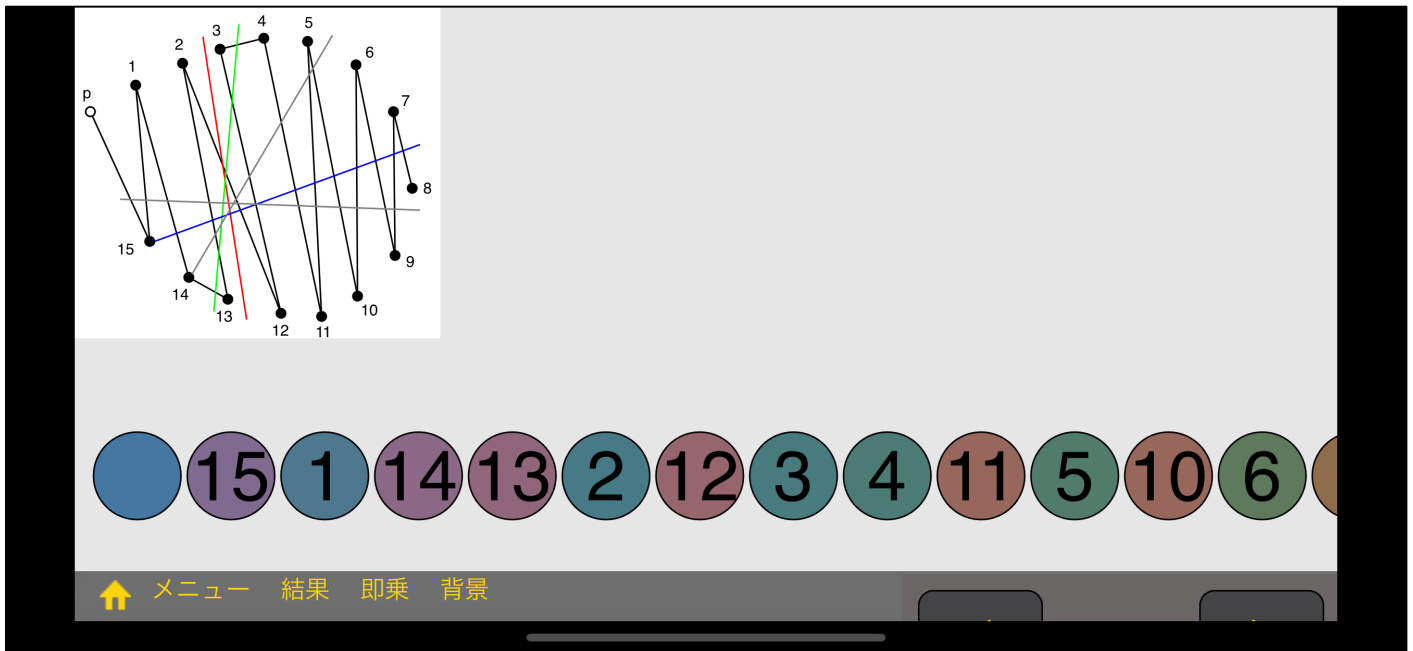
15-14-13-12-11-10-9-8

のように、丸々、真逆に置いてしまった、という例です。

この置き方は、エラーにはなりません。

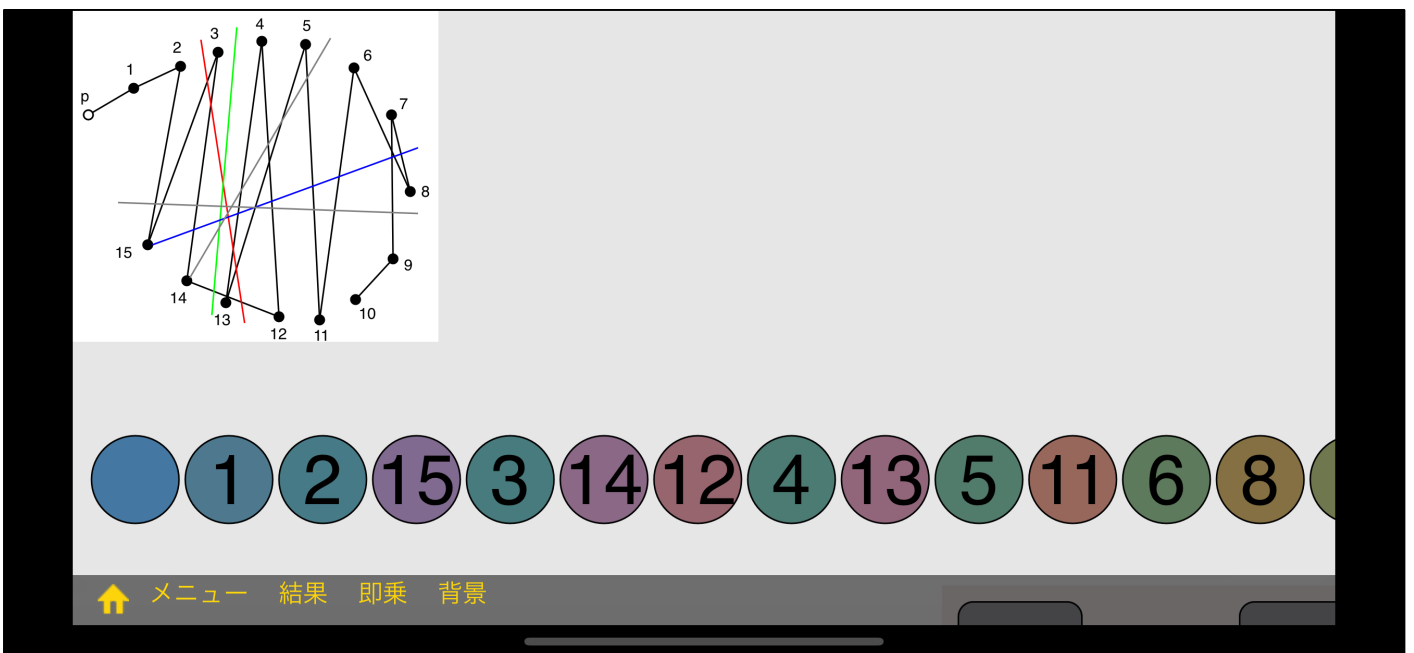
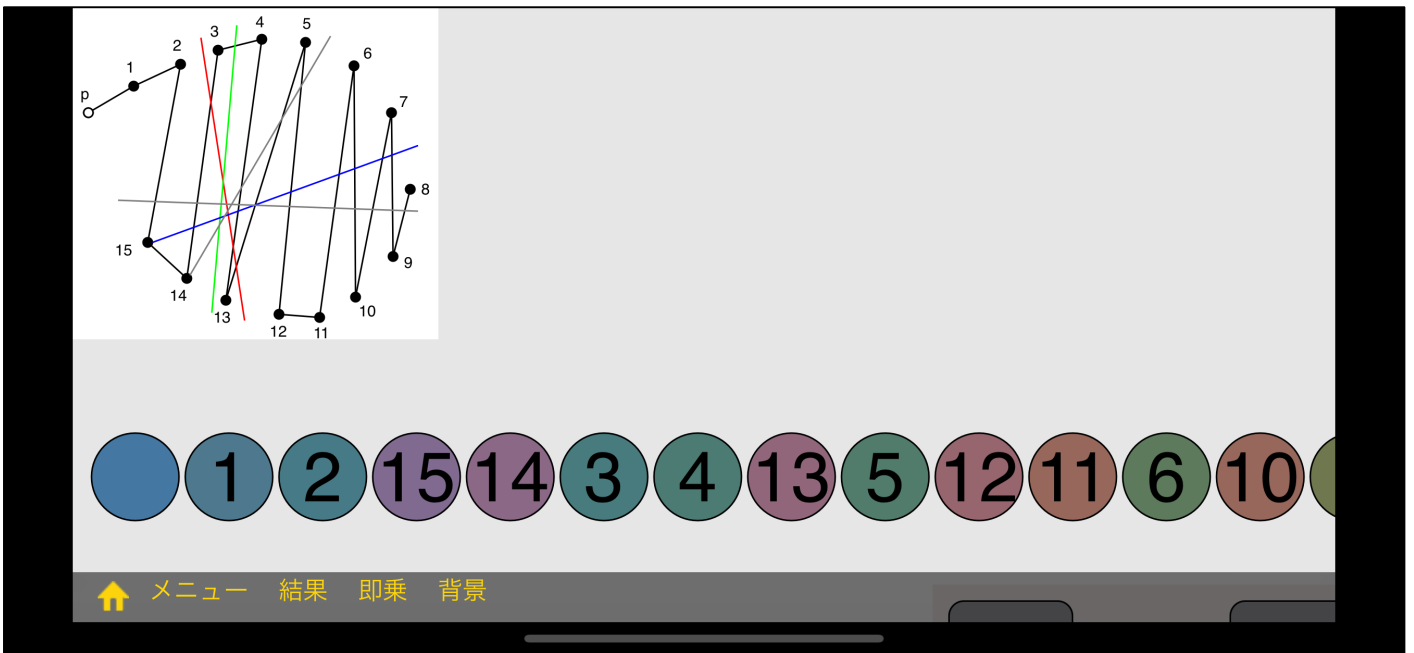
丸々、真逆に置いてしまっているから、エラーにはならない。
ということです。

1型2色覚 (Protanopia)



(2-3) - (12-13) 間の混同線と平行な線が現れている。
というのが、1型2色覚 (Protanopia) です。
赤錐体が、はたらいっていないことを意味します。

2型2色覚 (Deuteranopia)

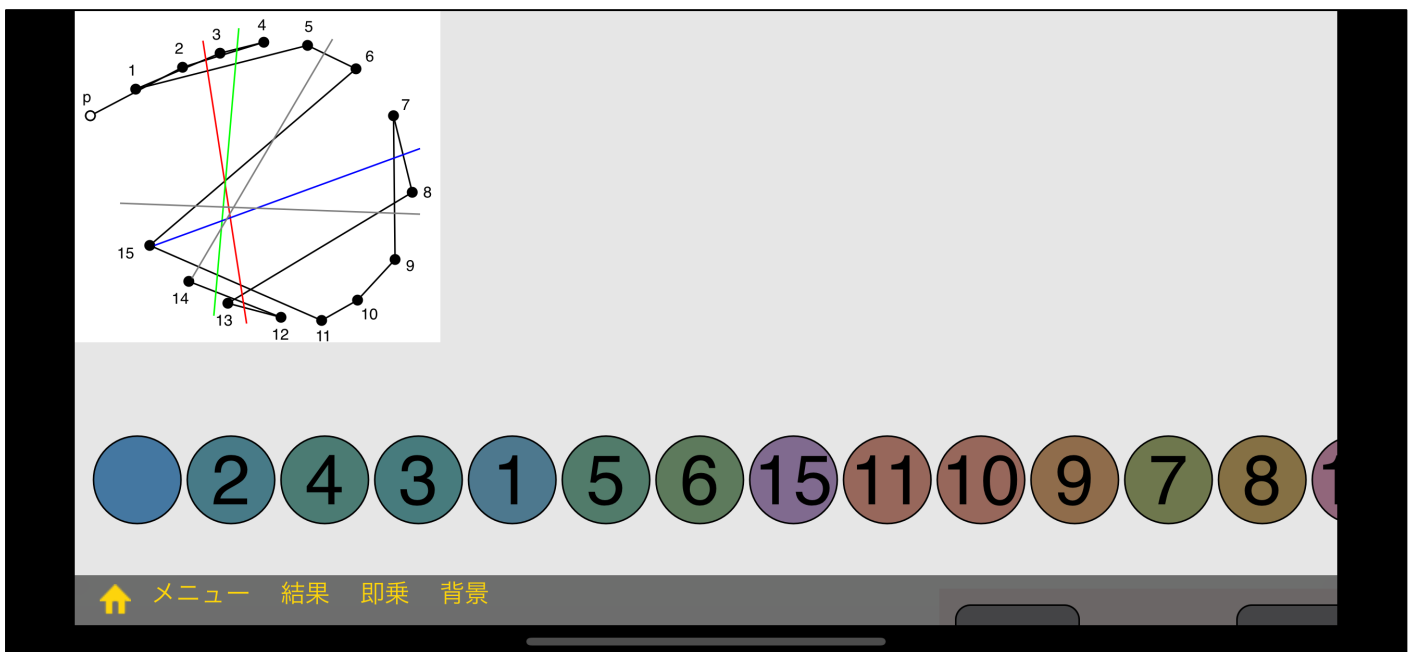
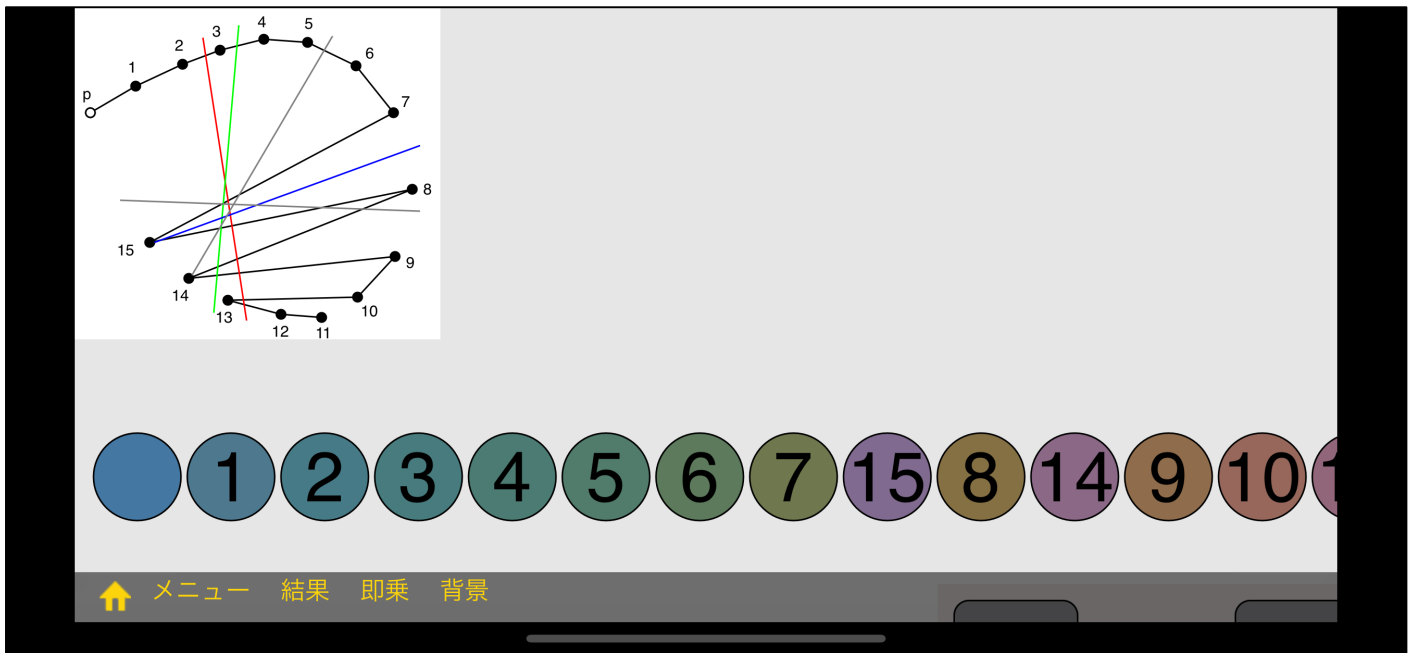


(3-4) – (13-14) 間の混同線と平行な線が現れている。

というのが、2型2色覚 (Deuteranopia) です。

緑錐体が、はたらいっていないことを意味します。

3型2色覚 (Trinopia)

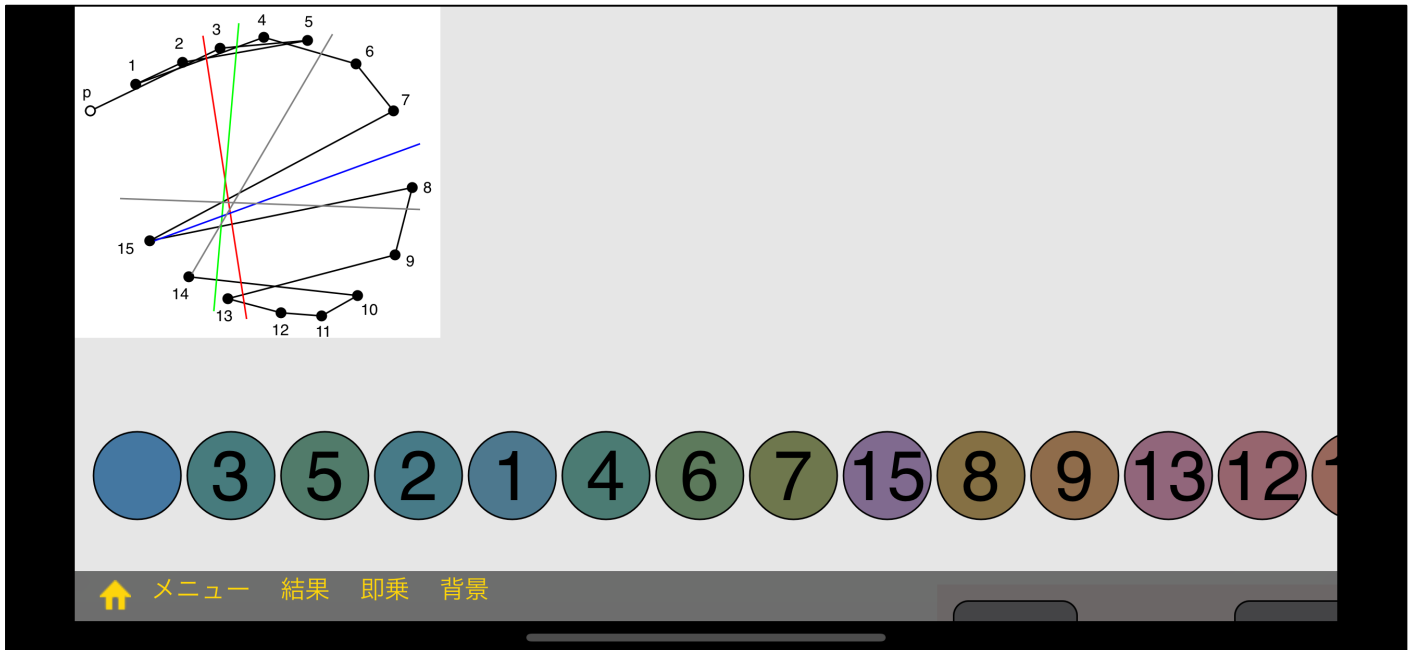


(7-8) - (15) 間の混同線と平行な線が現れている。

というのが、3型2色覚 (Tritanopia) です。

青錐体が、はたらいっていないことを意味します。

3型2色覚 (Tetertan)



(8-9) - (15-p) 間の混同線と平行な線が現れている。

というのが、3型2色覚の別種 (Tetertan) です。

青錐体が、はたらいっていないことを意味します。

複合型

Handwriting sample 1: A complex pattern of lines and dots with numbers 1-15 and a 'p' label. Below it is a sequence of colored circles containing numbers: 3, 2, 1, 14, 9, 11, 10, 15, 8, 7, 6, 4.

↑ メニュー 結果 即乗 背景

Handwriting sample 2: A complex pattern of lines and dots with numbers 1-15 and a 'p' label. Below it is a sequence of colored circles containing numbers: 4, 3, 13, 2, 5, 6, 1, 14, 15, 9, 12, 11.

↑ メニュー 結果 即乗 背景

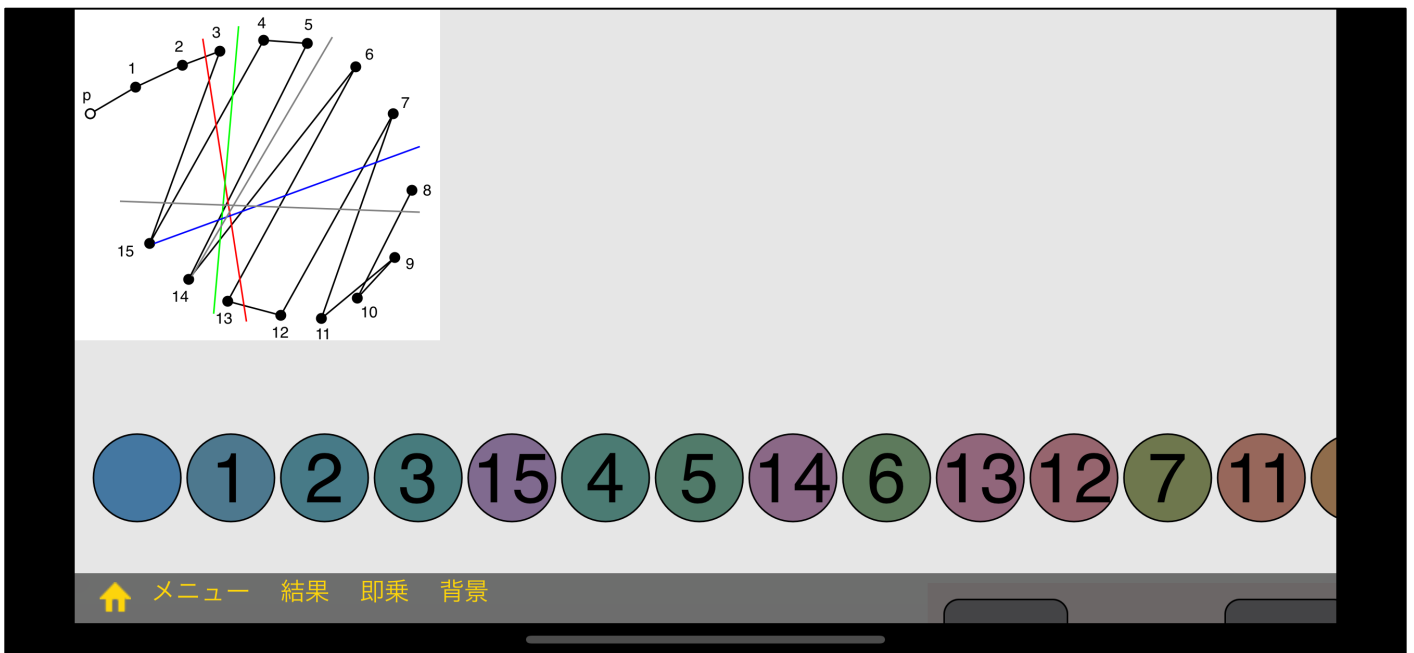
どの型とは、絞り込めない例です。

色覚異常では、型の判別ができない(型の確定不能)ということもあります。

一般に、軽度のものほど、型の確定は不能になります。

パネル D-15 テストで確定できるのは、一般に、強度なものです。

杆体1色型色覚 (rod monochromatism)

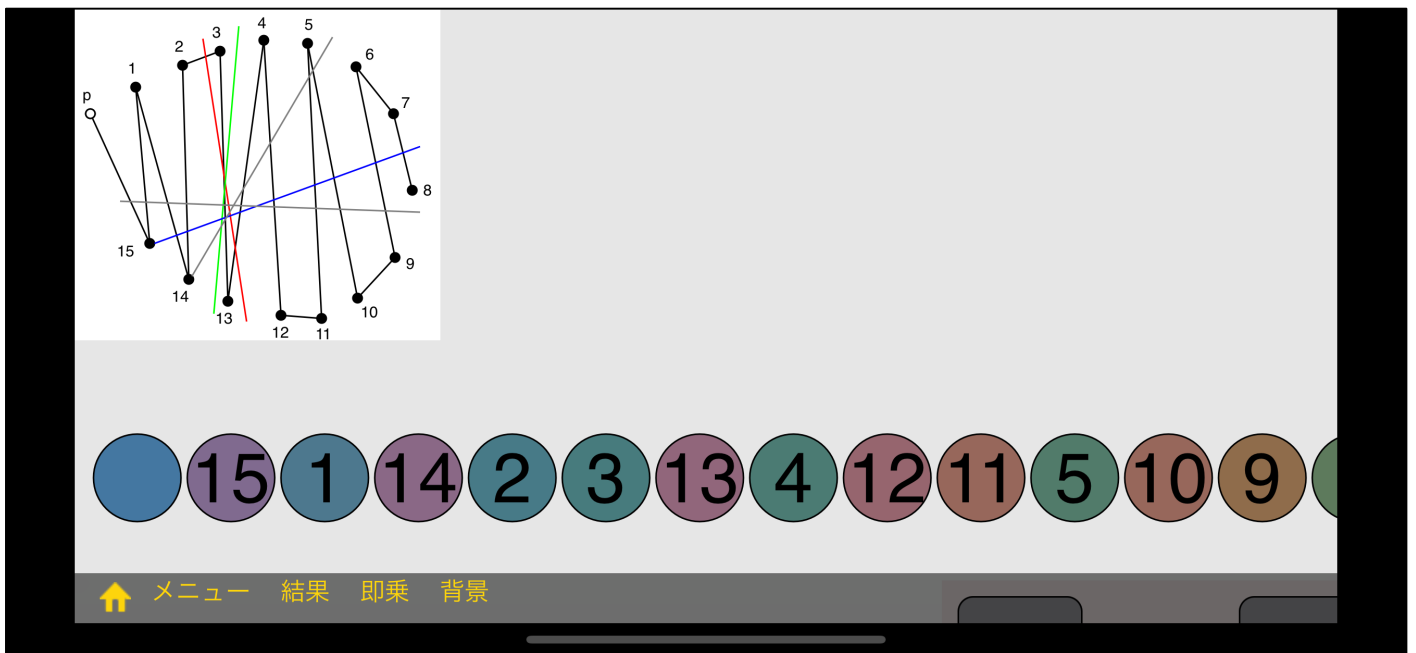


(5-6) - (14) 間の混同線と平行な線が現れている。

というのが、杆体1色型色覚です。

赤、緑、青の錐体が、はたらいておらず、杆体だけがはたらいていることを意味します。

青錐体1色型色覚 (blue cone monochromatism)



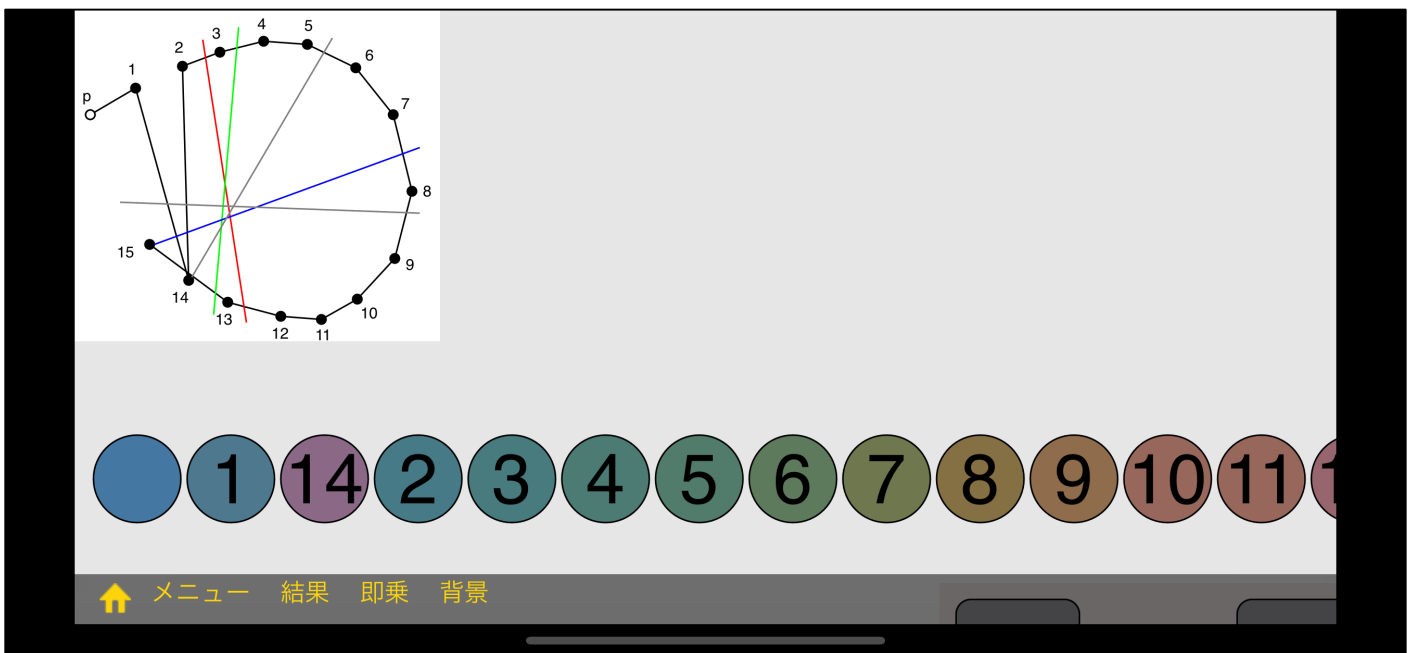
(このソフトウェアでは、この混同線は表示していません。)

(3) - (13) 間の混同線と平行な線が現れている。

というのが、青錐体1色型色覚です。

青錐体だけが、はたらいっていることを意味します。

異常3色型色覚 (anomalous trichromat)



赤、緑、青の3つの錐体は、いずれもはたらいているものの、
釣り合いが取れていない。

という色覚異常です。

異常3色型色覚は、色の見え方に、個人差がたいへん大きいと言われています。